

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 夢みつけ隊株式会社

上場取引所 東

コード番号 2673 URL <http://www.steilar.com/company/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐々木 ベジ

問合せ先責任者 (役職名) 係長(経理・財務担当) (氏名) 秦 剛浩 TEL 03-5369-7831

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,628	△9.3	80	△19.0	61	△20.7	47	△26.7
25年3月期第3四半期	1,796	△20.3	99	△38.8	77	△42.3	65	△44.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 231百万円 (390.1%) 25年3月期第3四半期 47百万円 (△55.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	4.76	—
25年3月期第3四半期	6.65	6.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	2,627	1,016	38.6	100.23
25年3月期	2,267	764	33.5	76.73

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,014百万円 25年3月期 760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	△8.4	120	△16.5	95	△10.5	80	△7.8	7.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	10,458,000 株	25年3月期	10,458,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	341,300 株	25年3月期	541,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	10,037,427 株	25年3月期3Q	9,816,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成 26 年 3 月期の個別業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,090	△6.9	95	△27.4	75	△25.8	7.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融緩和策を背景に、円安株高が進み、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなど、景況感は徐々に回復しつつあります。当社が属する通信販売業界においては、未だ消費者の節約意識も根強く、依然として厳しい経営環境が続いているものの、一方で高額消費の動きがみられるなど、消費回復への力強さが感じられる状況となっております。

このような経済状況のもとで、当社グループ(当社及び連結子会社)は、活動をしてまいりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

① 通販小売事業

主力となります通信販売カタログの編集制作においては、売上高増加の要因となる新規顧客の獲得を目指した外部新聞媒体への出稿を継続して行っております。利益率の高い当社オリジナル商品を中心に掲載を行い、利益を出しながら新規顧客を獲得する目標のもと顧客開拓の場を全国紙へと移し、より幅の広いアプローチを行いました。既存顧客に向けたカタログにおいても、安定的な売上基盤確立を進めるため、季節性を考慮した商品などの万人が求める種類の商品を充実させることで、幅広い層の購入意欲を喚起することに注力いたしました。

商品開発では、販売の核となる商品や競合他社との差別化を目的とした独自性のある「ウォンツ」商品の開発に全社を挙げて注力いたしました。同時に、通信販売ではオペレーターによる間接的な顧客対応が中心となりがちなところ、商品の開発担当者、特に責任者レベルでの顧客対応を積極的に進めました。商品を購入した顧客の意見を直接収集することで、購買者ならではの視点を生かした商品の改良・掲載内容の修正を行いました。これにより、商品に従来とは異なる価値や魅力を与えることができ、既存商品であっても改めて顧客誘引力が生まれ、今後の売上高の増加に寄与するものと考えております。一方で、利益面での強化を目指し発足した「コストダウンチーム」を中心に、商品原価率を引き下げる取り組みを進めております。

自社サイト「夢隊WEB」においては、従来のPCサイトに加え、スマートフォン・タブレット向けサイトを制作し、12月に新たにオープンいたしました。当社のターゲットである中高年男性はカタログ・PCサイトを利用しての購買が主である中、近年のスマートフォン・タブレット利用者の増加への対応は現在の顧客層とは異なる新規顧客の獲得へと繋がるものと考えております。また、既存顧客に対してのサイト利便性の向上の側面があり、同サイトのオープンは新規顧客・既存顧客合わせて次期四半期以降の自社サイト売上高増加への布石となりました。

以上の結果、通販小売事業の売上高は1,525百万円(前年同四半期比9.3%減)となり、セグメント利益(営業利益)は169百万円(前年同四半期比19.7%減)となりました。

② 不動産事業

不動産事業においては、市況を慎重に判断した上で、取得及び販売の時期を検討するとともに、保有する不動産の賃貸を行っております。

以上の結果、不動産事業の売上高は60百万円(前年同四半期比1.2%増)となり、セグメント利益(営業利益)は33百万円(前年同四半期比105.1%増)となりました。

③ その他

グリストラップ浄化装置等のレンタル事業においては、新規の設備の取得は行わず、既存の設備のレンタルを継続しております。ライフステージ株式会社は、介護施設を運営し、デイサービスを行っております。

以上の結果、その他の売上高は42百万円(前年同四半期比21.5%減)となり、セグメント利益(営業利益)は8百万円(前同四半期比16.6%減)となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は1,628百万円(前年同四半期比9.3%減)、営業利益は80百万円(前年同四半期比19.0%減)、経常利益は61百万円(前年同四半期比20.7%減)、四半期純利益は47百万円(前年同四半期比26.7%減)となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ359百万円増加し、2,627百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が558百万円増加したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ107百万円増加し、1,610百万円となりました。主な要因は、短期借入金が201百万円減少したこと、長期借入金が232百万円増加したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末に比べ252百万円増加し、1,016百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が184百万円増加したこと、及び四半期純利益47百万円により利益剰余金が増加したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、不動産事業において前期末に当社直接保有とした賃貸用オフィスビルが引き続き収益に寄与すると見込まれる一方、通販小売事業において当初の予測に反し伸び悩む状況が見込まれます。

このような状況を踏まえ、平成25年5月15日に公表いたしました連結業績予想及び個別業績予想を修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	744,280	531,283
受取手形及び売掛金	211,912	203,646
商品	79,674	73,850
販売用不動産	172,977	327,630
貯蔵品	2,454	2,428
繰延税金資産	41,020	39,320
その他	161,443	42,586
貸倒引当金	△18,033	△6,116
流動資産合計	1,395,729	1,214,631
固定資産		
有形固定資産		
建物		
建物	283,161	285,477
減価償却累計額	△35,884	△45,638
建物（純額）	247,277	239,838
車両運搬具		
車両運搬具	10,635	12,685
減価償却累計額	△10,233	△10,402
車両運搬具（純額）	401	2,283
工具、器具及び備品		
工具、器具及び備品	47,958	47,958
減価償却累計額	△34,800	△35,217
減損損失累計額	△8,917	△8,917
工具、器具及び備品（純額）	4,240	3,823
機械及び装置		
機械及び装置	78,437	30,667
減価償却累計額	△57,543	△13,735
減損損失累計額	△12,477	△12,477
機械及び装置（純額）	8,416	4,454
土地		
土地	393,721	394,992
その他		
その他	10,617	12,885
減価償却累計額	△7,018	△8,689
その他（純額）	3,598	4,195
有形固定資産合計	657,656	649,589
無形固定資産		
無形固定資産	2,636	2,133
投資その他の資産		
投資有価証券	149,371	707,468
長期貸付金	2,840	2,480
繰延税金資産	4,293	—
その他	83,794	77,381
貸倒引当金	△28,339	△26,539
投資その他の資産合計	211,960	760,791
固定資産合計	872,252	1,412,513
資産合計	2,267,981	2,627,145

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	187,367	180,415
短期借入金	577,998	376,290
1年内返済予定の長期借入金	34,687	109,002
未払金	112,107	104,138
返品調整引当金	2,696	945
ポイント引当金	12,308	11,816
その他	39,395	39,383
流動負債合計	966,560	821,990
固定負債		
長期借入金	517,098	674,897
繰延税金負債	—	93,135
その他	20,204	20,881
固定負債合計	537,302	788,914
負債合計	1,503,862	1,610,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,204	534,204
資本剰余金	314,724	266,761
利益剰余金	112,390	160,207
自己株式	△186,734	△117,739
株主資本合計	774,584	843,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,688	170,609
その他の包括利益累計額合計	△13,688	170,609
少数株主持分	3,222	2,196
純資産合計	764,119	1,016,239
負債純資産合計	2,267,981	2,627,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,796,370	1,628,574
売上原価	857,085	761,987
売上総利益	939,284	866,587
販売費及び一般管理費	840,149	786,240
営業利益	99,134	80,346
営業外収益		
受取利息	60	54
受取配当金	342	352
業務受託手数料	2,020	1,060
その他	3,232	2,841
営業外収益合計	5,655	4,307
営業外費用		
支払利息	26,962	22,738
その他	282	417
営業外費用合計	27,245	23,155
経常利益	77,544	61,499
特別利益		
負ののれん発生益	—	800
競売配当益	—	441
特別利益合計	—	1,242
特別損失		
固定資産除却損	3,928	2,331
関係会社株式売却損	1	—
特別損失合計	3,930	2,331
税金等調整前四半期純利益	73,614	60,409
法人税、住民税及び事業税	20,125	8,167
法人税等調整額	△681	4,651
法人税等合計	19,444	12,818
少数株主損益調整前四半期純利益	54,170	47,591
少数株主損失(△)	△11,094	△225
四半期純利益	65,264	47,816

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	54,170	47,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,851	184,297
その他の包括利益合計	△6,851	184,297
四半期包括利益	47,319	231,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,413	232,114
少数株主に係る四半期包括利益	△11,094	△225

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。